

3. 開講講座一覧

- (1) 四国大学が、令和2年度に開設する講習は下表のとおりです。
- (2) 必修領域の受講対象者は、学校種別、教諭、養護教諭、栄養教諭を問わず全教員が対象となります。
- (3) 選択必修領域の受講対象者は、受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講してください。
- (4) 選択領域の受講対象者は次のとおりです。講師、実習助手、寄宿舍指導員等の方は、【教諭】に準じてください。異なる「対象職種」を受講した場合、無効なものとして扱われますのでご注意ください。

【教 諭】 学校種別に関係なく、教諭の職にある者が対象ですが、主な受講対象者を参照のうえ、受講申込みをしてください。

【養護教諭】 学校種別に関係なく、養護教諭の職にある教員が対象です。

【栄養教諭】 学校種別に関係なく、栄養教諭の職にある教員が対象です。

- (5) 申込み人員が5名未満については、開講しない場合があります。

【必修】領域

「すべての受講者が受講する領域」

《開設会場 四国大学(徳島市)》

開講日	令和2年7月19日(日)		
講座名	最新の教育事情	時間数	6
講師	前田宏治・安永 潔・上岡千世・谷川裕稔・小野健司	受講人数	120人
		受講料等	6,000円
概要	<p>「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するもの、心のバリアフリーに関するものを含む。)」 「子どもの生活の変化を踏まえた課題」以上において、幼・小・中・高・特別支援の教員を対象に今日的な教育課題について理解を深めることを目指す。</p>		

【選択必修】領域

「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類

《開設会場 四国大学(徳島市)》

開講日 令和2年8月19日(水)					
講座名	仮説実験授業(自然(科学)教材)とアクティブ・ラーニング	時間数	6	受講人数	30人
講師	小野 健司	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(幼稚園教諭向け)	準備物等	-		
概要	保育要領や学習指導要領などで「アクティブ・ラーニング」が提唱されています。しかし、「どのような内容をどのような方法で授業を行えば、子どもたちが主体的に(対話的に、深く)学ぶことができるか」ということについて、具体的に示したものはほとんどありません。そこで「熱心な教師なら誰でもくたのしい授業)を実践することができる仮説実験授業」を実際に体験しながら、その考え方と方法についてとりあげることになります。特に、幼児向けの「自然科学」教材をとりあげます。				
講座名	保育者のための事例に学ぶ保護者支援	時間数	6	受講人数	30人
講師	姫田 知子	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(幼稚園教諭向け)	準備物等	保護者支援の事例を具体的に(個人が特定されないように)メモして持参してください。		
概要	教育基本法や幼稚園教育要領等にも家庭・学校・地域の連携の重要性が示されている。現代の多様な子育て家庭の実態を理解するとともに、参加者が実践した教育・保育の事例をふり返ることによって、保護者支援のプロセスおよび家庭や地域との連携および協働、地域資源の活用について考える。グループワーク中心で行い、園内研修等でも応用可能なケースカンファレンスを検討する。				
講座名	小学校外国語教育の進め方	時間数	6	受講人数	30人
講師	フェネリー マーク	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(小学校教諭向け)	準備物等	-		
概要	小学校外国語活動に対する基本的な理論を学習し、実践的演習を実施します。新学習指導要領に示されている外国語活動・外国語科の目標を理解し、配布されている教材『Let's Try』又は2020年度からの新認定教科書を使った活動を体験します。外国語活動と外国語科の違いについて学習し、理解します。学級担任又は外国語教育担当教員に必要な知識と指導力を理解するため、実際に指導案を立てて、外国語活動及び外国語科のマイクロティーチングに挑戦します。				

開講日		令和2年8月20日(木)			
講座名	教育相談	時間数	6	受講人数	40人
講師	下坂 剛 姫田 知子	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	全学校種 全教諭	準備物等	-		
概要	各学校段階の児童・生徒の発達段階をふまえて、学校現場における教育相談の対応が必要な諸問題について概説する。具体的には、教育相談の基盤となるカウンセリングの技法、学校体制のあり方、予防・開発的アプローチ、配慮が必要な子どもや障害のある子どもへの対応、不登校・いじめ・非行等の問題行動への対応、精神疾患の理解と対応、保護者への対応と、教師自身のメンタルヘルスの維持といった内容となる。				
講座名	実用英語の考察～自然な英語を目指して～	時間数	6	受講人数	30人
講師	富山 晴仁	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(中・高 英語)	準備物等	-		
概要	多くの人が経験しているように、文法書に記載されている文法規則に従って英文を作成しても、必ずしも自然な英文ができるとは限らない。本講座では、実際にネイティブ・スピーカーが使用している多様な英文や、実用書に挙げられている例文などの分析を通して、より自然な英文を作り出すための「文法の使い方」を考察していく。				
講座名	仮説実験授業とアクティブ・ラーニング	時間数	6	受講人数	30人
講師	小野 健司	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(小・中・高・特別支援)、養護教諭、栄養教諭	準備物等	-		
概要	学習指導要領などで「アクティブ・ラーニング」が提唱されています。しかし、「どのような内容をどのような方法で授業を行えば、子どもたちが主体的に(対話的に、深く)学ぶことができるか」ということについて、具体的に示したものはほとんどありません。そこで「熱心な教師なら誰でも(たのしい授業)を実践することができる仮説実験授業」を実際に体験しながら、その考え方と方法についてとりあげることにします。				
講座名	学修者の学びを促すルーブリックのつくりかた	時間数	6	受講人数	30人
講師	芝崎 良典	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	全学校種 全教諭	準備物等	-		
概要	ルーブリックは、ペーパーテストでは測れない子どもの力を測るための道具です。同時に、ルーブリックには学修者の学びを促進する機能もあります。アクティブ・ラーニングが成立する条件のひとつに、学修者が自分で学修の結果何を身につけたのかを即座に確認できる機会が設けられていることがあります。これを可能にするのが、ルーブリックです。実際にルーブリックを作ってみることで、ルーブリックについての理解を深めることを目指します。ルーブリックについて学ぶなかで、アクティブ・ラーニングについての理解も深めていきます。				
開講日		令和2年8月25日(火)			
講座名	小学校におけるプログラミング教育入門	時間数	6	受講人数	20人
講師	奥村 英樹	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(小学校教諭向け)	準備物等	ご自身でお考えの指導案や実践結果の資料があればお持ち下さい。		
概要	プログラミング教育の背景や目指す方向性の解説とともに、具体的なプログラミングの体験、既存教科での指導事例の紹介等を行います。マイクロビットなど、簡単な外部機器の制御についても、1人1個の環境で初めての方にもわかりやすく説明します。				

選択領域

「受講者が任意に選択して受講する領域」

《開設会場 四国大学(徳島市)》

開講日	令和2年8月23日(日)				
講座名	3Dプリンタによる教材開発	時間数	6	受講人数	25人
講師	奥村 英樹 上野 昇	受講料	6,000円	教材費	1,500円
主な受講対象者	教諭(幼・小・中・高・特別支援)、 養護教諭、栄養教諭	準備物等	-		
概要	3Dプリンタによる造形は、教材制作の新たな方法となるだけでなく、子ども達の想像力やモノづくり意欲を喚起する有効な手段として期待されています。 講座では、初心者を対象に簡単な3Dモデルの制作と、1人1台の3Dプリンタを利用した印刷の体験を通して、教材開発を行います。				
講座名	多様化する子どもや保護者の問題	時間数	6	受講人数	40人
講師	姫田 知子	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(幼・小・中・高・特別支援)、 養護教諭	準備物等	-		
概要	多様化する子どもや保護者の問題を発達段階ごとに概観した上で、特に乳幼児期に注目し、さまざまな場面に適切な対応ができるよう、基礎的な知識と相談技法について学ぶ。また、グループワーク等を通して、子どもや保護者に対応する存在として自己理解を深めるような内容とする。				
講座名	書くことが好きになるエピソード記録	時間数	6	受講人数	40人
講師	勝浦美和	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(幼稚園教諭向け)	準備物等	日誌などご自身の記録物があればご持参ください。		
概要	エピソード記録について、なぜ書くのか、またどのように書くのか等のポイントを知り、書くことを楽しみながら日々の保育につなげていくことを目的とする。				

開講日 令和2年8月24日(月)					
講座名	教材化のための作図とプレゼンテーション	時間数	6	受講人数	40人
講師	武市 泰彦	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(幼・小・中・高・特別支援)、 養護教諭、栄養教諭	準備物等	-		
概要	手順をわかりやすく表現したい場合や、自分の考えを整理して説明したい場合に、伝えたい事柄を的確に図示することで、内容の理解を助けることができます。Microsoft PowerPointで利用できる図形、画像、SmartArtなどの機能を使った表現は、教材の作成を容易にし、様々な資料作成に活用可能です。講座では、作図とプレゼンテーションの初歩的な技法からその応用までを演習を通して学びます。				
講座名	食に関する指導の工夫と実践	時間数	6	受講人数	30人
講師	高橋啓子 後藤月江	受講料	6,000円	教材費	500円
主な受講対象者	栄養教諭、教諭(幼・小・中・高 家庭、食育に興味のある教諭)	準備物等	午前中は「味の違いを比べよう」をテーマとして簡単な実習をします。エプロン、三角巾等をご持参ください。昼食程度のものになるかと思しますので、昼食の準備は不用です。		
概要	食に関する指導(食育)の実践方法について学習します。特に味の感じ方に関する食味教育について講義と実習、実験をとり入れて、演習形式で行います。実習では、出しの違いや調味によるうま味の感じ方、相乗効果について、また、酸味と甘味による抑制効果や甘味と塩味による対比効果など実習を通して学びます。実験では硬さの違いや温度により味の感じ方が異なることを体験します。講義では味を感じる仕組みや味の性質、味覚の機能について学びます。				
講座名	人間のこころと身体のしくみの理解	時間数	6	受講人数	20人
講師	濱 若菜	受講料	6,000円	教材費	600円
主な受講対象者	教諭(幼・小・中・高・特別支援)、 養護教諭	準備物等	フェイスタオル2枚をご持参ください。		
概要	人間は一生の中で、環境や文化、家族や人との相互作用から、社会的、精神的に学び、成長し、発達を続けていく。その豊かな成長と発達の基盤となる「こころと身体のしくみ」の基礎について、生理学的視点から理解する。また、「人間のこころと身体のしくみの理解」からの実践的取り組みとして「嗅覚が心身に与える影響」についても学び、「子供の心の安定」「喘息予防」「集中力向上」等の効果が期待できる香りの種類や、それを実際に行うための方法・留意点など、実技も含め学ぶ。				
講座名	美術入門及び実技(木工パズル)	時間数	6	受講人数	30人
講師	居上真人	受講料	6,000円	教材費	200円
主な受講対象者	教諭(幼・小・中(美術)・特別支援)	準備物等	筆記用具、マジック(油性・細)		
概要	国内外の有名な絵画や立体作品などの紹介を通して美術についての基礎的な内容を学習します。また、美術の表現における様々な表現方法や技法なども合わせて学びます。2時間目以降には、「木工パズルをつくろう」という演習を行います。板に絵を描いて、糸鋸でパズルのパーツを切っていく教材です。小学校5年生レベル程度の内容です。終了時には簡単な鑑賞会を開きます。				
講座名	消費者市民社会の形成と消費者教育 ～SDGsとエンカル消費～	時間数	6	受講人数	30人
講師	加渡 いづみ	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(幼・小・中・高・特別支援)	準備物等	-		
概要	現代社会においては、消費行動を通して社会課題の解決に主体的に参画する「シチズンシップ」を持った消費者の育成が求められています。本講座では、自らの消費行動の影響とつながりを認識し、知識を行動に結びつけることができる実践的能力を育むためのアプローチの一つとして、ゲームやグループワークを中心としたアクティブラーニングで対話的な学びを実践します。				
講座名	博物館と教育 -教員のための効果的博物館利用法-	時間数	6	受講人数	30人
講師	須藤茂樹	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(主に小学校。幼・中・高も可)	準備物等	-		
概要	「モノ」から得られる知識、感動は他にかえがたいものがあります。教育課程において博物館の利用は近年重要視されています。ここでは、博物館を効果的に活用する技法を共に学んでいきたいと思えます。				

開講日		令和2年8月25日(火)			
講座名	栄養教育の必要な子ども達への援助と、保護者との関わり方	時間数	6	受講人数	30人
講師	板東絹恵	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(小・中)、養護教諭、栄養教諭	準備物等	-		
概要	成長発達の支援を食育の観点から捉え、主に学童期高学年から思春期における摂食障害に着目して、栄養相談におけるカウンセリングスキルの取得を目指した内容とする。また、自身のコミュニケーションの在り方を自己分析し、子どもやその保護者とのかかわり方の向上を目指す。				
講座名	個別的な配慮を必要とする子供への対応(アレルギー疾患等慢性疾患を有する子どもの対応)	時間数	6	受講人数	30人
講師	金山 三恵子	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(幼・小・中・高・特別支援)、養護教諭、栄養教諭	準備物等	-		
概要	①食物アレルギーを中心にアレルギーを有する児童、生徒の健康観察や日常生活における個別的な配慮について講習します。 ②アレルギーを有する子どもの事例についてグループ討議を行います。 ③アナフィラキシーの対応として、エピペンの実技講習を実施します。				
講座名	発達障がいのある子どもの理解と支援	時間数	6	受講人数	30人
講師	前田宏治	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(幼・小・中・高・特別支援)、養護教諭	準備物等	-		
概要	どの学校園にも発達障がいのある子どもたちが多数在籍する現状において、目に見えにくい特性を十分に理解することは容易ではありません。この講座では、発達障がいのある子どもたちの行動の理由について理解を深めるとともに、学校園における支援の方法について、「合理的配慮」の視点を加えて学んでいただけます。				
講座名	幼児と環境	時間数	6	受講人数	40人
講師	勝浦美和	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(幼稚園教諭向け)	準備物等	お持ちの「幼稚園教育要領解説」、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」、もしくは「保育所保育指針解説」をご持参ください。		
概要	各要領、指針解説「環境」の記載事項について、事例を交えて確認を行う。また、子どもにとって最適な環境とはどのようなものかについてグループワークを行い、幼児期の教育にとって欠かすことのできない環境について、人的、物的側面から考え、自らの保育を見つめ直す機会とする。				
講座名	学校教育における書道の在り方	時間数	6	受講人数	30人
講師	田ノ岡 大雄	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(幼・小・中・高・特別支援、書道)	準備物等	書道用具一式、はさみ、のりをご持参ください。		
概要	美しい文字の結構を感覚的に身に付けるための一例を紹介し、実践することで能動的な書写指導を目指す。また墨を使わない毛筆作品の制作法を紹介・実践することで書道のあらゆる見せ方を学ぶとともに、ユニバーサルアートについても触れる。視覚支援の必要な生徒でも味わうことのできる書道作品を制作するための方法について考える。(実習を含む)				
講座名	親しみやすい古典の授業	時間数	6	受講人数	30人
講師	田中 智子	受講料	6,000円	教材費	-
主な受講対象者	教諭(小・中・高 国語)	準備物等	-		
概要	古典に苦手意識をもつ生徒は少なくない。本講座ではそのような生徒(児童)に、古典の魅力を実感し、古典に親しみと興味を抱いてもらうための授業法について考える。具体的には、和歌文学を主な題材として、和歌創作などのアクティブ・ラーニング型の授業の実践例を紹介し、わかりやすく親しみやすい授業法を考える。				